

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバードの「ご案内」

＊5月号 原田伊織「明治維新という『過ち』から何を学ぶか」

川島博之「戸籍アパルトヘイト国家、中国の未来」 歳川隆雄「今春以降の国内外情勢」 浜矩子「グローバル経済の行はよいよい帰りは恐い」

＊4月号 辺真一「平昌五輪後の朝鮮半島は和解か、軍事衝突か？日本はどうなる？」 川島隆太

「スマートエイジング」——認知症ゼロ社会を目指す東北大学の挑戦」 下斗米伸夫・小泉悠・隈部兼作・東郷和彦「ブーチン政権下のロシアとこれからの日口関係」 熊野英生「2018年の日本経済を考える」

＊3月号 藤原帰一「ポピュリズムをどう考えるか」 吉川洋「2018年日本経済の課題」 田中秀征「保守本流と自民党本流」

【編集後記】

大谷翔平選手の活躍は本人の意思を尊重しバックアップした監督の存在があつてこそ生まれました。

世界のひのき舞台で成功している多くの選手の活躍は自立した前向きな姿勢から生まれています。その一方で選手を支配し、誤った指導を押し付ける古い体質の指導者も跋扈しています。権力に胡坐をかく存在は社会の害毒であるとしか言いようがありません。

次号は、酒井啓子氏「変動する中東域内関係」、小峰隆夫氏「日本経済の現状と政策課題」、山田恵資氏「安倍政権は継続か終焉か」、中林美恵子氏「中間選挙後のトランプ政権とアメリカ」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2018年6月号)

2018(平成30)年6月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田 晴四

発行 東洋経済新報社  
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉